

「平成30年度大分県農林水産祭」に参加しました

国立研究開発法人 森林研究・整備機構
森林整備センター 大分水源林整備事務所

大分水源林整備事務所は、平成30年10月13日（土）、14日（日）の両日、別府公園（別府市野口原）を会場とした「平成30年度大分県農林水産祭（おおいたみのリフェスタ）【農林部門】（主催：大分県農林水産祭実行委員会、大分合同新聞社）」に参加いたしました。

『うまいがいっぱい！「旬のおおいた」勢ぞろい』をキャッチフレーズに、大分県内の農林水産団体等による農林水産物の展示・販売を通じて、大分の豊かな実り・恵みを満喫できる秋の一大イベントとして、県内外から2日間で約7万人が訪れました。

当事務所のブースでは、水源林造成事業パネル展示、木への漢字当てクイズ、松ぼっくり等を使用した工作を行いました。

その中で、水源林造成事業のパフレットを配布・説明し、水源林の大切さをPRするとともに、子供から大人まで多くの方々に楽しんでもらいながら、森の恵みを感じていただきました。当センターとしても効率的なPRの場として有意義な時間を過ごすことができました。

大分水源林整備事務所は、今後も大分県の森林、林業の発展に努めるとともに、地域の皆さまへ水源林造成事業への関心と理解を深めて頂けるよう取り組んでまいります。



木への漢字当てクイズを楽しむ様子



松ぼっくり工作を楽しむ様子